



ととのたー

観光 編 Vol. 9

2026年3月発行
無断転載 転売は固くお断りいたします。

発行人：佐渡汽船(株)

よりも新聞とは？
佐渡汽船の社員が実際に訪れて、皆さまにおすすめしたい佐渡の魅力を1枚にまとめた手書き新聞です！

漢字の「休」という字は「人(人)」と「木」が組み合わさって疲れた人が木にもたれて木陰で一息つく様子を具体的に示し「やすむ」といった意味が生まれました。佐渡は巨樹が育つ島と言われています。地元の人も観光中やお仕事中的人も寄り道 がてら佐渡の歴史ある木々たちと一息ついてみてください。



樹齢
1000年！
うしか
・牛尾神社の
あんどんすぎ
安産杉



珍しい
形の杉
ぼさじ
・菩薩寺の
しだれ杉



高さ
No.1
はくせん
・白山神社
ムカデすぎ
の百足杉



天然杉の御神木は、古来より子宝安産がかなうと信仰されています。さらに、「拜殿の彫刻」は当時の島内外の名工の手によって彫られたもので、境内には能舞台もあり御神木のみならず歴史ある様々な「木」に出会えます。

3本の杉のうち2本は根元で繋がった
又幹で杉としては非常に珍しい
枝垂れの形をしています。
境内には古くから観音堂
があったことから
「観音杉」とも
呼ばれています。



佐渡
度津神社
宮



植
木の
神様
を
示
す

樹高は40m! 毘沙門天の使い
であるムカデ(神霊)が宿る
御神木です。さらに、
境内には自然湧水
御祭神は「百足清水」も流れていて
水の色さきと
緑の空間に
癒されます。
日本書記によると
日本の北から南まで
木の種をまき、日本中を
緑の山にしたと伝えられています。
度津神社のある羽茂地区には
今も五十猛命にまつわる伝説が
数多く残っており境内は生命力に
あふれる神秘的な雰囲気を持つ
木々に囲まれています。